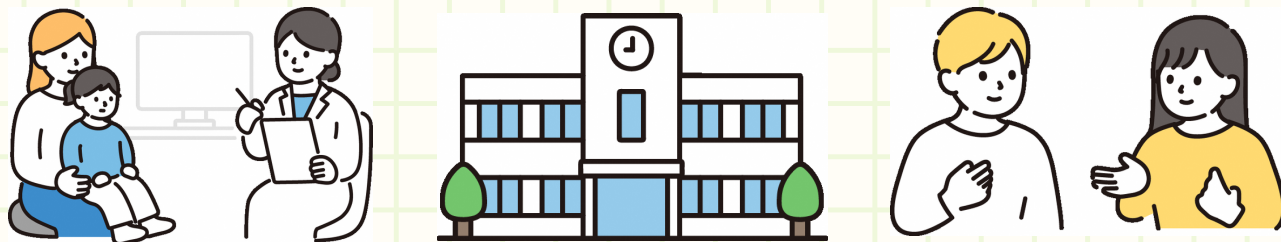


外国にルーツをもつ子どもたちの就学と 発達支援を考えるセミナー



外国にルーツをもつ児童生徒が年々増えるなか、日本語の理解が十分でないことを理由に、特別支援学級や特別支援学校に在籍するケースも目立ってきています。しかし、こうした子どもたちの発達の特性を正しく見極めるには、日本語力や文化的背景の違いなどが影響し、判断が難しいのが現状です。すべての子どもが必要な支援につながるためには、外国につながる子どもたちと発達障害に関する理解を深め、多面的に関わっていく姿勢が求められます。みなさまのご参加をお待ちしております。

【セミナー詳細】

日時：2025年8月22日(金) 13:30～16:30

場所：(公財)とやま国際センター研修室A

対象：外国人児童生徒の支援に関心のある方
(先着40名)

第1部 講義・事例紹介 13:30～16:00

「学校の協力と保護者の理解を得て取り組むポルトガル語版WISC*による外国人児童生徒への発達支援」

(講師：NPO法人Gコミュニティ代表理事 本堂 晴生 氏
ジョイフル心理相談室 代表 佐藤 友哉 氏)

*「言語理解」「知覚推理」「処理速度」「ワーキングメモリー」の4つの指標とIQ(知能指数)を数値化する検査。知能を客観的に測定し、発達状況や得意・不得意を把握することが目的。

「豊橋市における就学相談の仕組みと支援体制の整備」

(講師：文部科学省 元豊橋市教育委員会
外国人児童生徒教育相談員 築樋 博子 氏)

第2部 意見交換・発表 16:00～16:30

【お申込はこちら】



申込〆切 8/19(火)

(公財)とやま国際センター

富山市牛島新町5-5 インテックビル 4 階

TEL: 076-444-2500 E-mail: tic@tic-toyama.or.jp

共催：NPO法人アレッセ高岡

NPO法人Gコミュニティ代表理事

本堂 晴生(ほんどう はるお)

(株)日立製作所勤務にて、米国駐在を経験。定年退職後、中国ベンチャー企業の東京事務所勤務を経て、2009年からNPOにて文部科学省「『虹の架け橋教室』事業」のコーディネーター活動に携わった。現在、親を含む外国人児童生徒の教育支援活動を行っている。また、群馬県の日本語教育関連の委員を務めている。

ジョイフル心理相談室 代表

臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士

佐藤 友哉(さとう ともや)

2003年より心理支援業務に携わり、不登校問題や思春期の心のケアとその家族支援、成人個人へのうつ・不安のケア、カップル支援等を日々の実践とする。外国人支援では、群馬県教委主催の外国人心理コーディネーター養成講座講師を務めるほか、個人向けの心理検査、心理療法(心のケア)を実践する。

元 豊橋市教育委員会外国人児童生徒教育相談員

築樋 博子(つきひ ひろこ)

平成11年度から令和5年度まで、豊橋市教育委員会で外国人児童生徒教育相談員として勤務。在職中は外国人児童生徒教育に関わる資料・教材の作成や支援体制作りに携わる。令和元年度より、文部科学省の外国人児童生徒等教育アドバイザーを務める。